

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	細胞診陽性の胃がん、食道胃接合部がんに対して、2008 年 1 月～2024 年 12 月に胃切除を受けた患者さん。			
② 研究課題名	腹腔細胞診陽性胃がんにおける切除断端陽性が長期生存に与える影響			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2030 年 3 月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	大坪琢磨	所属	胃外科
⑥当院の研究代表者	氏名	大坪琢磨	所属	胃外科
⑦使用する検体・データ	患者さんの臨床データ、カルテから抽出したデータ。			
⑧他機関への提供	有（国名、機関名、試料・データ名） ㊟			
⑨提供先の責任者	氏名		所属	
⑩目的	胃がん手術においては、切除断端にがんを残さないことが肝要であるが、腹腔洗浄細胞診陽性の胃がんでは、切除断端陰性が必ずしも予後と関連するかは明らかではない。細胞診陽性胃がん手術において、切除断端の陽性が長期生存に悪影響を与えるか明らかにすることを目的とした。			
⑪方法	臨床データを電子カルテ及び科内のデータベースから収集する後方視的な観察研究であり、非介入・無侵襲である。手術成績や生存転帰において、切除断端陽性群と切除断端陰性群の比較を行う。			
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日		2025 年 12 月 12 日	
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長